

Windows10のWSL(Windows Subsystem for Linux)

Windows10 バージョン1709 Windows10 Fall Creators Update から WSL(Windows Subsystem for Linux) が正式に利用できるようになった。

これは Windows 上で Ubuntu などの Linux を動かすというもので Linux の API を Windows API に変換するシステムである。仮想環境よりも軽快に動作できる特徴がある。

インストール手順など下記参考の記事を参照。

参考

1. Windows10のWSL(Windows Subsystem for Linux)でUbuntuを使う
2. Windows10のWSL(Ubuntu)で、日本語のロケールとタイムゾーンに変更
3. Windows10のWSL(Ubuntu)で「gcc, make」などの開発ツールをインストールして使う
4. Windows10のWSL(Ubuntu)で、ARMのGCCコンパイル環境を構築する

From:

<https://yokoweb.net/dokuwiki/> - 新石器Wiki

Permanent link:

<https://yokoweb.net/dokuwiki/software/windows/windows10/windows10-wsl?rev=1520991646>

Last update: 2018/03/14 10:40

